

新人大会の競技上の確認事項

1 エントリーについて

◆大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。

①コンポジション用紙の提出は第1試合は9時まで、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。尚連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出する。

②キャプテンの番号に○印を付ける。

最大14名（選手12名、リベロ2名）まで、ユニフォームを着てベンチに入ることができる。

但し13名以上は、必ずリベロを2名入れること。

③リベロプレーヤーはゲームキャプテン及びチームキャプテンにはなれない。

④JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできない
また登録未済の選手も同様とする。

2 クイックモッパ―について

①部員が15名以上いる場合はチームがクイックモッパ―を用意する。服装は選手と区別できるもの。待機場所は記録席脇とする。

②部員が14名以内の場合はウォームアップゾーンから拭きに来る。ただしユニフォームの上から他の選手と区別できるようにTシャツ等を着用する。

③部員が6名とリベロ選手のみの場合は、コート内の選手が拭く。

※コートワイピングの原則はコートに入っている選手が、自分の腰にあるタオルで拭く。

3 競技服装について

(1) アンダーウエア―に関して

①ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。但しはみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。

②アンダーウエア―についても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首もとなどやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用すること。

③医療を目的としたサポーターやニーガードについては規則はないが明らかに色の違う腰に帯状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用すること。

(2) リベロプレーヤーのユニフォームに関して

ルールブック第6章第2項に従う。(ベストは不可)

※特にリベロプレーヤーは他の競技者と対照的な色のユニフォームとありますが、「対照的」の定義がされておりません。よって誰がみても区別ができるものを着用して下さい。 **(第3色の色が必要)**

審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もある。

(3) ソックスについて

くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃えること。

4 外部コーチ（監督）について

※承認願いを大会初日の9時までに本部に提出または提示する。

※尚外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

※マネージャーは生徒のみとする。

5 開館時間並びに試合までの流れ

開館8時30分	練習を出来るのは第2試合目までのチーム。
8時30分～9時00分	指定された1/4のコートで行う。
9時00分～9時10分	第2試合目のチームがネットを優先する。
9時10分～9時20分	第1試合目のチームがネットを優先する。
9時20分～9時25分	第1試合目のチームのみの練習。
9時30分	プロトコール開始

※試合間は、5分間とする。

※連続試合は15分間あけ、決勝は30分間あける。

6 使用球について

男子 ミカサ (MVA300) 女子 モルテン (V6M5000)

7 補助役員について

①第1試合目の得点・ラインズマンは3試合目のチームより4名ずつ。

②2試合目以降に関しては、負けたチームより8名。